

林徳寺だより 第一号

無量壽

平成13年8月13日
浄土真宗 本願寺派
林徳寺 発行
025 - 276 - 3456

「林徳寺だより」発刊

このたび、林徳寺の様子をご門徒の皆様にご知っていただく手段として、「林徳寺だより無量壽」を発刊いたしました。年2回程度の発行を目指しますので、お参りにお出での際に持ち帰られて、家族の皆さんでご覧下さい。

「無量壽は、「むりようじゅ」と読み「はかりきれないほどの寿命」と言うことをあらわします。浄土真宗のご本尊、『阿弥陀如来』は、寿命が無量なために『無量寿仏』とも呼ばれています。今回この「林徳寺だより」の発刊に当たり、名前をこの阿弥陀如来の別名から頂きました。



林徳寺本尊
阿弥陀如来像

林徳寺の歴史 ①

南北朝時代、関東管領足利満兼の家臣、常陸国新治郡真谷村の真谷彦四郎家里は、永徳3年(1380)下野の国小山の戦いに功績があった。しかし彼は親鸞聖人を深く敬慕していたため、戦いが終わると世の無常を感じ剃髪して僧侶となり、名を「聖家」と称した。彼は戦乱を避け領地を捨てて、山城国京都在の鳥屋野に草庵を建てて浄土真宗の布教に努めた。



林徳寺本堂右脇壇
親鸞聖人絵像より

その後、明応5年(1496)本願寺第八代蓮如上人が大坂石山本願寺を建立される際に子孫が出役し、その完成とともに摂津国西生郡林寺(大阪市生野区林寺町)に移転した。

本願寺第十代証如上人の代に、本願寺が細川晴元と戦った際に時の当主真谷徳誓が勲功を示し、寺宝として現存している開基佛「証如上人御裏書三百代ご本尊」をいた



林徳寺本堂左脇壇
蓮如上人絵像より

だいた。これを機に、住所の「林寺」と法名の「徳誓」から、現在の寺号「林徳寺」を名乗る事となった。よつてこの徳誓を林徳寺の開基としている。

林徳寺二代、真谷正誓は、大坂石山本願寺と織田信長との石山合戦に奮戦し、戦争終了後、越後国蒲原郡金津庄江口村(新潟市江口)に移住し一寺を建立した。これが現在の林徳寺の始まりである。文禄年間(1592~1595)の事と伝えられている。

続く

林徳寺について

- ① 寺号 鳥屋野院 真谷山 林徳寺
- ② 宗派 浄土真宗本願寺派 (お西)
- ③ 本山 京都 西本願寺
- ④ 本尊 阿弥陀如来
- ⑤ 寺宝 証如上人御裏書三百代ご本尊

寺号碑建立

あるご門徒のご寄進により、一年程前から新潟市内の石政(いしまき)石材さんをお願いしていましたが、林徳寺の寺号碑がようやく完成し、平成13年5月9日、建立されました。

茨城県の笠間市稲田産の石を用いた、総重量約10トンという石碑ですので、大型の20トンクレーンを用いた一大作業となりました。私たちにとても寺の歴史に残る大事業ですので、この日を楽しみに待っておりました。



書かれている文字は、すべて、前住職の筆によるものです。

今後何百年にわたって林徳寺の顔となってくれる寺号碑の建立に立ち会えたことを大変光栄に思っています。



お手伝い頂いたご門徒の方と共に完成した寺号碑前での記念撮影
(左から) 坊守、住職、前住職、前坊守 岡田さん(江口)、高橋さん(新岡山)

連研参加者募集中

現在、新潟市内を中心としたお西のお寺を会場にして、門徒の皆様を対象にした、連続研修会(連研)を行なっています。

林徳寺住職がその委員長を勤めているため、林徳寺門徒の皆様の参加を、ぜひお願い致します。

第八期目は、平成14年から2年間で12回の研修があります。浄土真宗の教えについての学習はもちろんですが、話し合い法座、お経の読み方や焼香などの作法の練習、仏教賛歌の練習などもあります。

参加費は原則として寺院負担です。

ご希望の方は平成13年中に林徳寺へお申し出下さい。定員になり次第締め切ります。

日本語になった仏教の言葉 ①

《他力本願》

「他力本願」といえば、自分はちっとも努力せずに、もっぱら他人の援助に頼つてことを成就せんとする、いささか虫のいい態度を言った言葉であると、一般には思われている。しかし本当はそうではない。

仏教には自力の教えと他力の教えがある。自力の教えと言うのは、たとえば禅宗がそれである。座禅などをして、自分の力で修行をやり、そして悟りを開こうとするのが自力の行き方である。

けれども、自力でもって修行するといっても、能力に恵まれぬ人もいる。そのような人は、つまるところ仏(絶対者)の力に頼るほかない。仏の力に頼つて救われようとする教えが他力の教えである。その他力の信仰は阿弥陀仏の本願にもとづいているので、「他力本願」と言うのである。「他力本願」の教えでは、ただひたすらに阿弥陀仏の救いを信仰さえすればよいのである。その意味で、これは「信心の仏教」である。

『日本語になった仏教の言葉』 ひろこちや

林徳寺のHPがあります。興味のある方はご覧になってください。

<http://www1.ocn.ne.jp/~rintoku/>